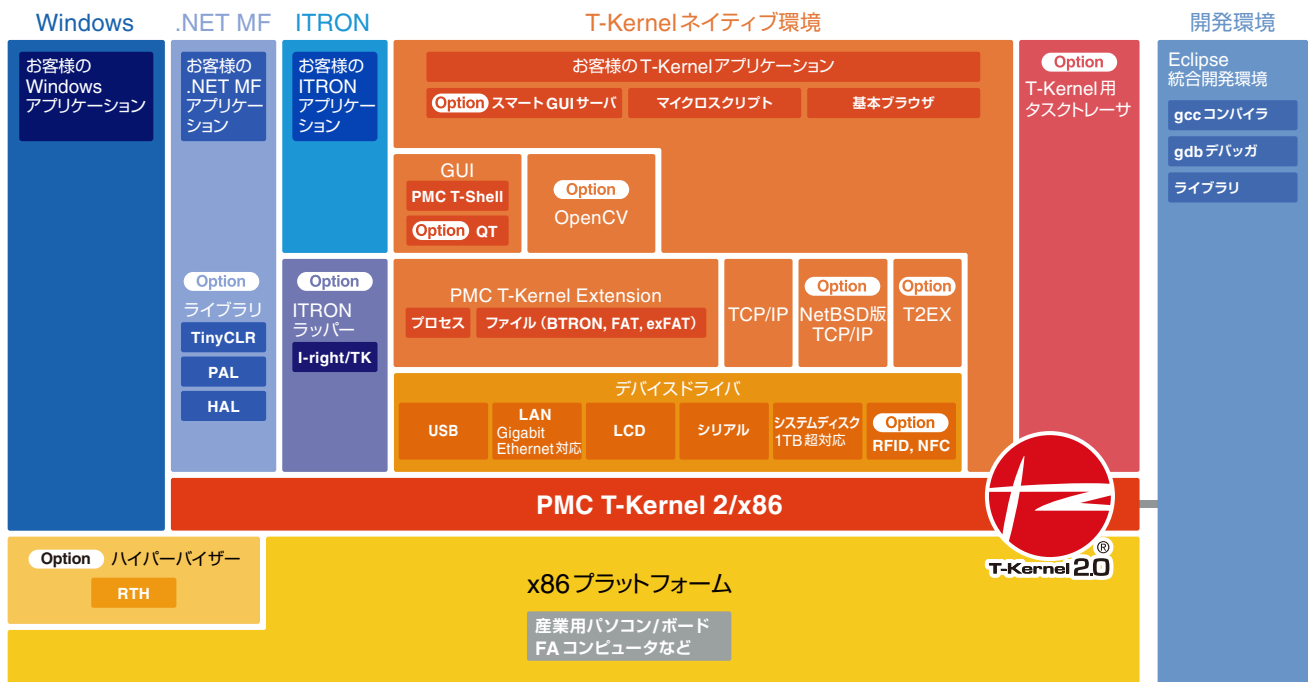




x86用のリアルタイムOS評価パッケージ T-Kernel 2/x86評価キット

T-Kernel 2.0対応、OS・ドライバ・ミドルウェア・開発環境付き

「T-Kernel 2/x86評価キット」は、x86プラットフォーム用のリアルタイムOS「PMC T-Kernel 2/x86」をベースとした組み込みシステム開発のための評価パッケージです。インテル製プロセッサなどx86系CPUを搭載したPC/AT互換ボード上で動作し、各種の周辺機器が活用できます。また、仮想化ソフトとの組み合わせにより、PCのみを使ってT-Kernel上の組み込みソフトの開発やデバッグを進めることができるため、教育実習用としても最適です。



PMC T-Kernel 2/x86 を用いたシステム構成図

標準価格 **90,000円**(税別)

「T-Kernel 2/x86 無償評価版」提供中

「T-Kernel 2/x86 無償評価版」は「T-Kernel 2/x86 評価キット」と同等の内容を、30日間無償で試用できます。ご希望のお客様は、下記のWebページからお申込み用紙をダウンロードして、必要事項をご記入の上、当社営業部までお申し込みください。

<http://www.t-engine4u.com/products/tkx86try.html>

※1 お申し込みは法人に限らせていただきます。※2 本品の使用は国内の事業所に限ります。※3 本品は開発評価の目的にのみ使用可能です。

「T-Kernel 2/x86 評価キット」の特長

- ・x86 プラットフォーム用のリアルタイムOS「PMC T-Kernel 2/x86」や T-Kernel 用のミドルウェア、デバイスドライバ等が、高性能で品種も豊富なPC/AT 互換の組み込みボード上で利用でき、T-Engine 応用機器のハードウェアの選択肢が大きく広がります。
- ・Windows や Linux を利用していたPC/AT 互換ボードのお客様に対しては、省資源でリアルタイム性能が高く、組み込み向けのミドルウェアやデバイスドライバが豊富に揃った T-Kernel という選択肢が加わり、用途に適したソリューションのご提供が可能となります。
- ・PC/AT 互換ボードに接続可能な各種の拡張ボードや周辺機器が多数市販されており、T-Kernel ベースのシステムでこれらの既存ハードウェアを活用できます。
- ・仮想化ソフトと組み合わせることにより、PCのみを使って T-Kernel 上の組み込みソフトの開発やデバッグを進めることができます。T-Kernel の実行環境を Windows 上で気軽に実現できるため、リアルタイム OS や T-Kernel の教育実習用としてもご利用いただけます。
- ・「T-Kernel 2/x86 評価キット」と同等の内容を、30日間無償で試用できる「T-Kernel 2/x86 無償評価版」もご提供しています。



ソフトウェア構成

ターゲット側ソフトウェア

T-Monitor	PMC T-Monitor
T-Kernel	PMC T-Kernel 2/x86
T-Kernel Extension	PMC T-Kernel Extension(プロセス管理、ファイル管理など)
デバイスドライバ	シリアル、システムディスク、ディスプレイ、タッチパネル ^(*) 、USB、LANなど
ミドルウェア	グラフィック、TCP/IPプロトコルスタック、マイクロスクリプト(ビジュアル言語)
フォント	18万字の多漢字・多言語用TrueTypeフォント
基本アプリケーション	基本ブラウザ、基本文章編集(ワープロソフト)、基本図形編集(図形編集ソフト)、各種ユーティリティなど

*標準では一部のタッチパネルに対応します。対応機種についてはお問い合わせください。

ホスト (Windows) 側開発環境

コンパイラ	GNU C/C++コンパイラ (T-Kernel対応済み)
デバッグ	GDB (ソースレベルデバッグ)
ライブラリ	標準 C ライブラリ、T-Kernel 関連ライブラリなど
GUI統合開発環境	Cygwin, Eclipse, Eclipse用T-Kernel開発環境プラグインなど
その他	超漢字V (Windows上で動作する、超漢字システムです。各種システムコンフィグレーション設定や、マイクロスクリプトのプログラム開発などで利用します。)

(※)Windows 10/8.1/8/7(32ビット版/64ビット版)、Windows Vista(32ビット版のみ対応、64ビット版は不可)で動作を確認しています。

製品仕様

ターゲット側ソフトウェアの動作条件

■仮想化ソフトの場合

VMware Player 1 ~ 7.X、VMware Workstation 12.0 Playerの上で動作

■PC/AT 互換ボードの場合

CPU	x86 (互換 CPU も含む) Intel Atom, Core, Pentium, Celeron, AMD Athlon, Geode, VIA Edénなど
メモリ	32MB以上
BIOS	PC/AT 互換の標準的な BIOS が実装されていること
ディスク	ブート可能なディスク (IDE または SATA タイプの HDD、CF カード、USB メモリなどに対応。) が実装されていること
シリアルポート	デバッグコンソール用
ディスプレイ	VESA BIOS が対応していること
タッチパネル	eGalax 製タッチパネルコントローラ (USB 接続)
USB	USB 1.1/2.0 ホストアダプタ (UHCI, OHCI, EHCI に対応。ただし、機種によっては未対応の場合もあります。)
USB 接続機器	HID クラス機器: キーボード、マウス マストレージークラス機器: HDD、CD-ROM、USB メモリなど
LAN	100BASE-T 対応 LAN アダプタ (Intel PRO/1000, i82574L Gigabit Ethernet Controller, Realtek RTL8169 など) 10/100BASE-T 対応 LAN アダプタ (Intel PRO/100, 82562, 3Com 3C900/590, DEC 21140, Realtek RTL8139/8169/8101/8103, VIA VT6102, SiS900, AMD Am79C970/971/972/973/975/976/977/978, NE2000 互換など)

(※) お客様ご指定の PC/AT 互換ボードでの動作を保証するものではありません。ご指定の PC/AT 互換ボードで動作させるためには、T-Monitor やデバイスドライバ等のソフトウェアの調整作業 (有償) が必要となる場合があります。

オプション・関連製品

T-Kernel 2/RTH 評価キット

標準価格 90,000 円 (税別)

ハイパーバイザー「Real-Time Hypervisor (RTH)」のユーザー向けに、「T-Kernel 2.0」の機能を提供する評価パッケージです。T-Kernel と Windows の双方の OS のメリットを活かした高性能かつ高機能な組み込みシステムを 1 台の制御用 PC で構築できます。

T-Kernel 2/x86 ライセンス付 SDK

「PMC T-Kernel 2/x86」をベースに、組み込み機器の開発に必要な OS、ミドルウェア、デバイスドライバのソースおよびオブジェクトコード、開発環境、サポート、製品化ライセンスをワンパッケージ化。詳しくはお問い合わせください。

T-Kernel 用タスクトレーサ

標準価格 20,000 円 (税別)

組み込みシステムのプログラムを動作させたままで、実行タスクの遷移やシステムコール発行のログを記録し、その様子をグラフィカルに表示する動作解析ツール。

I-right/TK

標準価格 20,000 円 (税別)

ITRON 用の豊富なプログラム資産と、T-Kernel 用のデバイスドライバやミドルウェアとの連携動作が可能。

ベーシックサポート

標準価格 100,000 円 (税別)

パーソナルメディアの T-Engine 製品や T-Kernel に関する、電子メールによる QandA 形式の技術サポート。詳しくはお問い合わせ下さい。

参考図書・関連情報

T-Kernel 標準ハンドブック改訂新版 坂村 健 監修

T-Kernel 組み込みプログラミング強化書 坂村 健 監修

実践 TRON 組み込みプログラミング 坂村 健 監修

TRONWARE (隔月刊の TRON 情報誌)

μITRON4.0 標準ガイドブック

以上パーソナルメディア刊

※T-Kernel 標準ハンドブック改訂新版はプリントオンデマンド版のみのご提供となります。その他は紙書籍と電子書籍でご提供いたします。

パーソナルメディアの T-Kernel ソリューション

<http://www.t-engine4u.com/>

トロンフォーラム

<http://www.tron.org/>

パーソナルメディア株式会社

〒142-0051 東京都品川区平塚 2-6-13 マツモト・スバルビル

TEL.03-5749-4933 / FAX.03-5749-4936 / E-mail:te-sales@personal-media.co.jp / <http://www.personal-media.co.jp/>

■TRON は、「The Real-time Operating system Nucleus」の略称です。■TRON、T-Monitor、T-Kernel は、コンピュータの仕様に対する名称であり、特定の商品指すものではありません。

■本資料に記載された製品の仕様、外観イメージ、価格などは、本資料の作成日現在のものです。最終的に販売される製品では、変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。ご購入の際は、最新情報をご確認ください。